



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス  
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 富田 圭潤  
 (氏名) 高田 知行

TEL 03-5825-5075

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,399	22.3	236	—	241	—	210	—
25年3月期第1四半期	6,866	△24.0	12	△97.4	13	△97.1	4	△99.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 214百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 4百万円 (△99.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.89	—
25年3月期第1四半期	0.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	7,680	5,858	76.3	24.83
25年3月期	7,707	5,643	73.2	23.92

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,858百万円 25年3月期 5,644百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,900	16.1	460	81.8	470	82.9	380	95.9	1.61
通期	33,400	10.4	1,000	4.5	1,010	4.7	840	△4.7	3.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	235,987,091 株	25年3月期	235,987,091 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	61,554 株	25年3月期	61,554 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	235,925,537 株	25年3月期1Q	235,925,537 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度（平成25年4月1日から平成25年6月30日）におけるわが国の経済は、金融緩和等の各種経済対策の効果もあり国内需要が底堅さを増し、海外経済もユーロ圏やアジア圏の一部では景気が停滞しているものの緩やかに回復の兆しが見られてきております。しかしながら、企業の設備投資への姿勢は慎重であるなど、实体经济の本格的な回復には至らず、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する自動車業界は、新車市場では年明け以降の新車投入などによって、エコカー補助金の終了に伴う反動減からの回復傾向がみられました。中古車市場では良質な中古車の供給が減少し、登録台数は前年同期を下回りましたが、オートオークションにおける取引相場は供給過多であった前年同期に比べて、底堅く推移しました。

このような環境の中で、当社グループは、利益率を重視した事業方針を継続しつつ、中古車買取事業について、組織改革による店舗間のリレーションの強化、社員教育の徹底など、効率的な事業運営の推進に努めた結果、取引台数は増加し、オートオークションにおける取引単価も低迷期を脱したことから、売上高は前年同期を大幅に上回る結果となりました。また、販売管理費においては、人員数の増加による人件費の増加はあったものの、経費の見直し等により、前年同期と同水準で推移した結果、営業利益は前年同期を大きく上回る結果となりました。

以上の結果、売上高は8,399百万円（前年同期比22.3%増）、売上総利益は1,645百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益は236百万円（前年同期は12百万円）、経常利益は241百万円（前年同期は13百万円）となりました。また、四半期純利益は210百万円（前年同期は4百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は7,680百万円となり、前連結会計年度末と比べ、27百万円減少いたしました。その主な要因は、商品の減少435百万円、受取手形及び売掛金の減少299百万円、現金及び預金の増加710百万円などによるものであります。

負債合計は、1,821百万円となり、前連結会計年度末と比べ、241百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少77百万円、未払金の減少61百万円、閉鎖店舗引当金の減少61百万円などによるものであります。

純資産は5,858百万円となり、前連結会計年度末に比べ、214百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、四半期純利益を210百万円計上したことによります。この結果、自己資本比率は76.3%（前連結会計年度末は73.2%）となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ710百万円増加し、残高は2,620百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は241百万円であり、たな卸資産の減少436百万円、売上債権の減少299百万円などのプラス要因と、仕入債務の減少77百万円、法人税等の支払82百万円、未払金の減少61百万円などのマイナス要因により、結果として711百万円のプラスとなりました（前年同期は295百万円のプラス）。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

敷金及び保証金の回収による収入2百万円のプラス要因と、敷金及び保証金の差入による支出2百万円などのマイナス要因により、結果として0百万円のマイナスとなりました（前年同期は4百万円のマイナス）。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

記載すべき事項はありません。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月8日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,915,167	3,625,760
受取手形及び売掛金	1,135,760	836,214
商品	2,302,629	1,866,684
貯蔵品	2,532	2,193
繰延税金資産	230,066	230,066
その他	149,163	160,929
貸倒引当金	△541	△541
流動資産合計	6,734,777	6,721,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	901,129	901,087
減価償却累計額	△621,032	△632,565
建物及び構築物(純額)	280,096	268,521
その他	138,493	138,156
減価償却累計額	△96,952	△100,549
その他(純額)	41,541	37,606
有形固定資産合計	321,637	306,127
無形固定資産		
その他	32,503	30,077
無形固定資産合計	32,503	30,077
投資その他の資産		
投資有価証券	62,624	67,521
破産更生債権等	6,823,086	6,823,086
差入敷金保証金	544,874	544,329
その他	7,994	7,797
貸倒引当金	△6,819,936	△6,819,936
投資その他の資産合計	618,643	622,798
固定資産合計	972,784	959,003
資産合計	7,707,561	7,680,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,869	488,354
未払金	338,863	276,921
未払法人税等	81,770	32,062
閉鎖店舗引当金	293,426	232,180
製品保証引当金	35,786	34,865
その他	580,177	588,919
流動負債合計	1,895,893	1,653,303
固定負債		
預り保証金	4,550	4,550
繰延税金負債	18,150	18,461
資産除去債務	144,753	145,072
その他	259	259
固定負債合計	167,713	168,343
負債合計	2,063,607	1,821,646
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,447,805
資本剰余金	7,555,702	7,555,702
利益剰余金	△16,353,425	△16,142,506
自己株式	△3,753	△3,753
株主資本合計	5,646,328	5,857,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,212	1,664
その他の包括利益累計額合計	△2,212	1,664
少数株主持分	△162	△248
純資産合計	5,643,954	5,858,663
負債純資産合計	7,707,561	7,680,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,866,228	8,399,476
売上原価	5,451,433	6,753,900
売上総利益	1,414,795	1,645,576
販売費及び一般管理費	1,402,283	1,409,020
営業利益	12,511	236,555
営業外収益		
受取利息	2	1,997
受取配当金	341	1,733
受取手数料	1,016	838
受取保証料	437	543
雑収入	740	1,545
営業外収益合計	2,537	6,658
営業外費用		
支払利息	7	4
支払保証料	398	1,010
修理費	684	150
雑損失	0	83
営業外費用合計	1,091	1,248
経常利益	13,957	241,965
特別利益		
固定資産売却益	999	—
特別利益合計	999	—
税金等調整前四半期純利益	14,957	241,965
法人税、住民税及び事業税	12,293	31,841
法人税等調整額	△1,588	△709
法人税等合計	10,705	31,131
少数株主損益調整前四半期純利益	4,251	210,833
少数株主損失(△)	△661	△85
四半期純利益	4,913	210,918



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,251	210,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	3,876
その他の包括利益合計	—	3,876
四半期包括利益	4,251	214,709
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,913	214,795
少数株主に係る四半期包括利益	△661	△85

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	14,957	241,965
減価償却費	21,416	18,409
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△72,145	△61,246
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,588	△920
受取利息及び受取配当金	△343	△3,730
支払利息	7	4
有形固定資産売却損益(△は益)	△999	—
売上債権の増減額(△は増加)	118,697	299,545
たな卸資産の増減額(△は増加)	515,859	436,284
仕入債務の増減額(△は減少)	△123,316	△77,514
未払金の増減額(△は減少)	△73,845	△61,074
未払費用の増減額(△は減少)	△3,133	△21,918
前受金の増減額(△は減少)	△1,099	△31,235
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,652	61,043
その他	16,032	△8,377
小計	388,845	791,233
利息及び配当金の受取額	343	1,736
利息の支払額	△7	△4
法人税等の還付額	—	583
法人税等の支払額	△93,558	△82,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,623	711,416
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,885	△868
有形固定資産の売却による収入	1,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,960	△2,678
敷金及び保証金の回収による収入	780	2,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,065	△823
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	291,557	710,592
現金及び現金同等物の期首残高	3,528,608	1,910,165
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,820,166	2,620,757

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。